

11 藩政／普請

東寺尾取締面番所修復関係書類綴 紙縫綴			ち17-32
(端裏書) [御取締所之義御備懸り申立候趣御尋申上] (畳替等二付) 御勘定吟味→	3月12日	1通・横切継紙	ち17-32-1
(端裏書) [諸々御締所御手充筋之儀二付御内々申上] (東寺尾取締面番所畳替等二付) 御備掛り→ 灰色宿紙	3月11日	1通・横切継紙	ち17-32-2
(東寺尾面番所修復指図書) 横田甚右衛門→鎌(鎌原) 伊右衛門様	3月11日	1通・横切継紙	ち17-32-3
(牢屋御修復手切二付休足所設置願二付) 元之丞→ 茂右衛門様	6月27日	1枚・横切紙	ち17-46
覚(板戸・家根板等普請用材見積)		1枚・横切紙	ち18-2

12 藩政／寺社

三拾三間堂建直金受取証文綴			ち2-33-1
覚(三拾三間堂建直金6両2分銀10匁受取証文) 三十 三間堂守鹿塩久右衛門→真田伊豆守様御役人中様 封紙 「三十三間堂建直御出金受取書三通入」	文政13年寅正月21日	1枚・豎切紙	ち2-33-1-1
覚(三拾三間堂建直金6両2分銀10匁受取証文) 三十 三間堂守鹿塩久右衛門→真田伊豆守様御役人中様	文政11年子4月10日	1枚・豎切紙	ち2-33-1-2
覚(三拾三間堂建直金6両2分銀10匁受取証文) 三十 三間堂守鹿塩久右衛門→真田伊豆守様御役人中様	文政10年子12月23日	1枚・豎切紙	ち2-33-1-3
長国寺上知払下一件関係書類 紙縫一括	明治8年		ち6-10
(封紙) [長国寺元役人宮沢角治一件] 青色罨紙使用		1点・封紙	ち6-10-0
長国寺元役人宮沢角治一件書類		1枚・豎切紙	ち6-10-1
(端裏書) [御尋二付御答] (上知払下書類作成一件始 末書) 長国寺副寺代河野探玄→ 端裏貼紙「六」	(明治8年)3月3日	1通・横切継紙	ち6-10-2
(端裏書) [口怙申上] (宮沢角治答書二付) (前嶋)吉徳 → 端裏貼紙「番外式二添」	2月1日	1枚・横切紙	ち6-10-3
某用状(地所払下名義二付)		1枚・豎紙	ち6-10-4
(別紙次第不埒、嚴重詮議願) 前嶋吉徳・三沢(三沢)清 美・樋口弥次郎→横田数馬様 端裏貼紙「番外巻二添」	(明治8年)	1枚・横切紙	ち6-10-5
(端裏書) [田中村ニテ去々月税金取集候義申上] (境 界判然之旨田中村問合願) 長国寺世話人→	2月1日	1通・横切継紙	ち6-10-6
矢野唯見用状(長国寺境内上知之件問合書、田中村 伝達願) 矢野唯見(印文「清」)→長国寺御世話役中 青 色罨紙、端貼紙「五」	(明治8年)2月28日	1枚・豎紙	ち6-10-7
(境界之件田中村より請書提出二付) 横田数馬→長国 寺世話人惣代御中	31日	1通・横切継紙	ち6-10-8

12 藩政／寺社

記(北沢慎平江提出書類貫下二付) 宮沢角治→長国寺世話方御中	明治8年亥3月6日	1枚・竪紙	ち6-10-9
(宮沢角治所有地反別書) 端裏貼紙「式二添」	(明治8年)	1枚・竪紙	ち6-10-10
(田中村用掛り北沢新平より長国寺呼出二付) 田中村村用方北沢慎平→畔上探仙殿・宮沢角治殿 包紙入、端裏貼紙「式二添」	(明治8年)1月27日	1枚・横切紙	ち6-10-11
(北沢慎平江提出書類貫下二付)	(明治8年)	1通・横切継紙	ち6-10-12
長国寺檀中惣代・世話人申上書(端裏書)[田中村用掛り北沢新平長国寺上知地住宮沢角治不審之義二付申上] 長国寺檀中惣代・世話人→ 端裏書「老印」	(明治8年)1月30日	1通・横切継紙	ち6-10-13
記(上知払下書類作成一件顛末尋二付) 長国寺境内御上知之地所住居宮沢角治→		1綴・竪半	ち6-10-14
[以書面奉申上候](宮沢角治上知払下之由長国寺江伝達なし二付) 第廿三大区七小区埴科郡田中村村用掛北沢慎平→長野県參事榑崎寛通殿 青色罫紙、貼紙「四」他1点付	明治8年2月	1枚・竪紙	ち6-10-15
長国寺檀中惣代伺関係書類綴 紙縫綴	明治8年2月		ち6-10-16
横田数馬伺書(長国寺檀中惣代伺返報二付) 横田数馬→社寺掛御中 青色罫紙	(明治)8年2月27日	1枚・竪紙	ち6-10-16-1
(長国寺檀中惣代伺返報二付) 矢野唯見(印文)「清」→横田数馬殿 青色罫紙	(明治)8年2月25日	1枚・竪紙	ち6-10-16-2
[長国寺上知御払下之儀二付不審之廉御糺願] 長国寺檀中惣代・世話人→十三大区四小区戸長副御中 青色罫紙	(明治)8年2月	1綴・竪冊	ち6-10-16-3
社寺関係書類綴 紙縫一括			ち17
(白鳥神社拜席絵図面添書) →御仲間	9月12日	1枚・横切紙	ち17-1
口上覚(住職隠居二付後住願) 大英寺住職新井大慧→御家令扶御中	7月	1枚・横切紙	ち17-2
武請大明神御神像舞鶴山安置関係書類綴			ち17-3
(袖貼紙)[武請大明神御神像舞鶴山御安置之義](安置執成願) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち17-3-1
(武請大明神舞鶴山安置并代々安置御神像動座二付) 貼紙あり		1枚・横折紙	ち17-3-2
星合和泉栄政書状(四宮大権現御供料謝状) 星合和泉栄政(花押)→大嶋磯右衛門様・吉沢十助様・池田良右衛門様 包紙	12月	1枚・横折紙	ち17-4
四宮大権現御供料関係書類		1点・包紙	ち17-5
星合和泉栄政書状(四宮大権現御供料謝状) 星合和泉栄政(花押)→大嶋磯右衛門様・吉沢十助様・池田良右衛門様 包紙	12月20日	1枚・横折紙	ち17-5-1
星合和泉栄政添状(御供料御請挨拶風邪にて延引取成願) 星合和泉→大嶋磯右衛門様・吉沢十助様・池田良右衛門様	12月20日	1枚・横切紙	ち17-5-2
守護配布免許関係書類 紙縫一括			ち17-6
(守護札配布志次第之旨達)		1通・横切継紙	ち17-6-1
(信州水内郡荒安村飯繩神主仁科甚十郎名面書)		1枚・横切紙	ち17-6-2

(寺院向寄附供養料渡方草案)		1枚・横切紙	ち17-9
(舞鶴山入料証文差出取計願) 坂西喜平太→大嶋磯右衛門様・西村源藏様・池田良右衛門様	12月5日	1通・横切継紙	ち17-10
(舞鶴山祭礼御宮奉行・職方より手当支給用番通達) 竹内源兵衛→御郡方様 灰色宿紙	9月5日	1通・横切継紙	ち17-11
星合和泉書状(御供料御請挨拶延引取成願) 星合和泉→大嶋磯右衛門様・入安兵衛様	12月21日	1通・横切継紙	ち17-12
覚(開帳等建札設置願) 米山弥右衛門→ 包紙	亥12月	1枚・横切紙	ち17-13
(長国寺副寺関係書類)			ち17-14
(風雨のため御霊屋裏塀大破箇所修覆願) 長国寺副寺→郡政副主事御中 包紙、色紙、郡政副主事付札あり	9月9日	1通・横切継紙	ち17-14-1
(御霊屋別当五院共扶持至急下賜願) 長国寺副寺→郡政副主事御中	9月9日	1枚・横切紙	ち17-14-2
盛徳寺金銭下賜願関係書類綴 紙綴綴			ち17-15
[口上覚](法事供養料足前分下賜願) 盛徳寺役僧→御吟味御役所	辰6月	1枚・横切紙	ち17-15-1
[口上覚](慧昌院十七回忌供養料下賜願) 盛徳寺役僧→御吟味御役所	辰6月	1枚・横切紙	ち17-15-2
(盛徳寺足前下賜願了承二付) 柘植嘉兵衛→鎌(鎌原)伊野右衛門様 勘定吟味役巻上付札	11月8日	1通・横切継紙	ち17-15-3
(真田村長谷寺供養料預二付請書) 清十郎→重脩様	5月10日	1通・横切継紙	ち17-16
(渋谷法加庵へ歓喜天祈祷料願等二付) (玉川)一学→権兵衛様・(津田)転様・(宮下)主鈴様他2名	5月22日	1通・横切継紙	ち17-17
記(明治13年白鳥神社諸入料勘定) 河原敬之進→	12月	1通・横切継紙	ち17-18
(端裏書)[長国寺江御下表之儀二付至急申上](扶持米増下賜願につき) 横田機応→ 端裏書(安政五年)	4月19日	1通・横切継紙	ち17-19
(堀添小堰埋立二付挨拶) 大英寺→宮下嘉平太様・齊藤治右衛門様	6月11日	1枚・横切紙	ち17-20
長国寺勸化関係書類綴 紙綴綴			ち17-21
(端裏書)[長国寺勸化金之儀申上](是迄之着帳金勘定書) 水井忠藏→ 灰色宿紙	3月	1枚・横切紙	ち17-21-1
(勸化金明細勘定書、寅3月23日調分) 長国寺副寺→ 下ケ札あり	寅3月	1通・横切継紙	ち17-21-2
(端裏書)[口達書取](白鳥神社拝席絵図面添書) 裏打あり		1枚・横切紙	ち17-22
(穀物購入代金不足二付300両拝借願) 長国寺副寺→松代藩御役所 包紙貼紙下「長国寺書面之通相願申候御勘弁御差図被成下候様仕度依之此段奉伺候 民事懸」、貼紙上「三百両御願 内」虫損あり	12月27日	1通・横切継紙	ち17-27
山王神事幕張関係書類 紙綴一括		1通・横切継紙	ち17-34
(御朱印寺院御目見・献上記) 裏書「夏和村」		1枚・縦紙	ち17-34-1
雨宮村山王神事幕御紋御許容之儀御内応伺 竹村金吾→ 朱書あり	3月	1枚・縦紙	ち17-34-2

12 藩政／寺社 13 藩政／村町方

矢代村山王神事之節相用候幕江御紋御許容之儀御 内々伺 菅沼九兵衛→ (長逗留勘定二付)	5月	1枚・縦紙	ち17-34-3
常照院書状(院代への参府歳暮等祝儀支給の件二 付) 常照院→石川新八様・鈴木源兵衛様・津田善左衛門 様	(文化2年)9月22日	1枚・横切紙 1通・横切継紙	ち17-34-4 ち17-35
松田穂竝伺書(当社新嘗遠祭行列式取計伺) 松田穂 竝→松代県庁御役所	明治4年辛未10月	1通・横切継紙	ち17-38
口上覚(毎月祈祷料頂戴御執成願) 恵明寺→中俣一平 様 包紙	11月	1通・横切紙	ち17-39
(白鳥神社を郷社并他3社を附属社に定める件伺) 貼紙あり	(明治5年)壬申	1通・横切継紙	ち17-42
慶法院難渋者への助力関係書類 紙縫一括			ち17-43
覚(水入にて難渋人別へ慶法院より助力願二付)		1通・横切継紙	ち17-43-1
(慶法院よりの預金片付方二付) 剥離した指図書か		1枚・横切紙	ち17-43-2
(慶法院居屋敷除地願内願二付) 剥離した指図書か		1枚・横切紙	ち17-43-3
(端裏書)[盛徳寺等御合力初代之儀二付申上](御供 料等差支二付取計願) 計政副主事→ 端裏書「二ノ 七出入」 灰色宿紙	2月7日	1通・横切継紙	ち17-44
坂西正右衛門書状(舞鶴山祭礼入料払切証文送付) 坂西正右衛門→片桐重之助様・高野覚之進 灰色宿紙	9月24日	1通・横切継紙	ち17-45
覚(善光寺盆中御入料受取) 田中理右衛門・齊藤又五郎 (奥印)宮入慎七郎→宮下三郎治殿・宮入半之丞殿 灰色 宿紙	午7月	1枚・横切紙	ち17-47
書取(慶宝院への高除并手充支給申渡) 忠左衛門→		1通・横切継紙	ち17-48
口上覚(文聡院七々日役人詰所火鉢焚炭10貫目入料 支給願) 長国寺副寺→佐藤美与喜様 包紙に付札あ り	12月2日	1枚・横切紙	ち17-49
(相沢・石川分等諸費差引勘定)		1枚・横切紙	ち17-50

13 藩政／村町方

(御飯米納一件歎願取調関係綴)		1綴	ち1-20
(千田村七左衛門等御飯米納一件歎願書面之印形引 合候者にあらざる旨) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち1-20-1
(川北村々御飯米納一件調書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち1-20-2
西納御在所御飯米(西納9か村御飯米皆納勘定書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち1-20-3
覚(酉御飯米上納村別俵数書上) 御飯米掛→		1冊・横美半	ち1-20-4
(酉年妻科村不納関係綴) 紙縫綴			ち1-24
(組頭作右衛門等妻科村名面) (不納百姓調書)		1枚・横切紙 1枚・横切紙	ち1-24-1 ち1-24-2

(酉年御飯米江戸出し御囲の際、出作人分御年貢滞内実調)		1枚・横切紙	ち1-24-3
(老人別俵数書上)		1枚・横折紙	ち1-24-4
(耕作等閑等領内近況申上書)		1枚・横切紙	ち7-11
山里支配村々高持人別帳関係書類 (史)紐一括			ち31
山里支配村々高持支配人別帳(長岡富五郎支配分) 長岡富五郎→	安政6年末3月	1冊・横長半	ち31-1
(細田久作支配分山里支配村々高持支配人別帳)(細田久作)→		1冊・横長半	ち31-2
山里支配村々人別持高調(野本力太郎支配分)(野本力太郎)→		1冊・横長半	ち31-3
(南澤甚之介支配分山里支配村々高持支配人別帳)(南澤甚之介)→		1冊・横長半	ち31-4
高名寄人別取調一紙(中嶋渡浪支配分)(中嶋渡浪)→		1冊・横長半	ち31-5

14 藩政／戊辰役

新政府軍通行関係書類 紙縫一括			ち34-7
(端裏書)[御内々](3月2日より10月28日まで岩倉殿・四条殿御通行沓掛宿江吟味役等出役等二付) (森木)一二三→		1通・横切継紙	ち34-7-1
(偽官軍中山道通行之節探索御用等報告) 相沢龍太郎→	巳8月	1通・横切継紙	ち34-7-2
辰年勤向関係書類 包紙「御内々申上」			ち34-10
[申上](去々辰年甲府表出張等勤向二付) 中村惣右衛門→ 包紙貼紙「御徒土頭」	午正月	1枚・横切紙	ち34-10-1
[申上](去々辰年御武具方調役助勤向二付) 中村与三左衛門→	午正月	1通・横切継紙	ち34-10-2

15 藩政／松代庁

(隔勤から日勤に変更者への官給支払方二付)		1枚・横切紙	ち7-30
東庁御門屋根修復関係書類 紙縫一括			ち17-30
(端裏書)[東庁御門屋根之儀付申上](破損のため葺替費用支給願) 宮膳司→	5月	1通・横切継紙	ち17-30-1
(端裏書)[東庁御門屋祢之義御尋二付申上](破損のため葺替願)	未5月	1枚・横切紙	ち17-30-2
長野県へ引継分諸帳目録関係書類 紙縫一括			ち33-2-3
(長野県へ引継分諸帳目録) 松代庁租税懸→	(明治5年)壬申2月	1通・横切継紙	ち33-2-3-1

16 財政／諸役方／御勝手元 17 財政／諸役方／郡方代官

(端裏書) [扣] (長野県へ引継分諸帳目録) (松代序租税掛) →	(明治5年)	1通・横切継紙	ち33-2-3-2
(長野県へ引継分諸帳目録) (松代序租税掛) →	(明治5年)	1通・横切継紙	ち33-2-3-3
(戸口社寺男女区別、軍艦有無、士卒家族数人員、社寺数等布告写) → 松代藩		1通・横切継紙	ち33-2-4
(藩庁における新年勤方向)		1通・横切継紙	ち33-2-6

16 財政／諸役方／御勝手元

(端裏書) [東京御用金出申上] 御勝手元 → 灰色宿紙	7月6日	1通・横切継紙	ち1-6
(端裏書) [当申暮御仕廻之義二付御内々申上] (収納減、金子不融通等二付) 御勝手元 → 灰色宿紙	12月29日	1枚・横切紙	ち1-63
(端裏書) [米山弥右衛門調事] (戊年より巳年まで割合金滞金額取調) → (御役所)		1枚・横折紙	ち1-65
公用方附会金関係一括 紙綴一括			ち1-66
(端裏書) [公用方附会金五十両内廿五両渡 回章] (公用方附会金半金支払并広馬他同意返信) (柘植彦六 → (高野) 広馬様・(佐藤) 美与喜様	3月29日	1通・横切継紙	ち1-66-1
平次郎・一学書状(金銭差支、割合金50両支払願) (長谷川) 平次郎・(玉川) 一学 → 柘植老先生	3月29日	1通・横切継紙	ち1-66-2
春日織右衛門書状(倉科村竹八等借入金持参二付) (春日) 織右衛門 → (佐藤) 為之進様 紙綴綴	6月16日	1枚・横切紙	ち4-9
権右衛門書状(大殿様仕切金繰合願) 権右衛門 → (岡野) 敬一郎様	10月3日	1通・横切継紙	ち18-3
柘植彦六書状(村上藩士兩人預二付入料金500両支払願) (柘植) 彦六 → (草間) 一路様・(佐藤) 美与喜様・(岡野) 敬一郎様 継目剥離	10月2日	1通・横切継紙	ち18-19
(至急金24981両余臨時支給願) (柘植) 嘉兵衛・(草間) 一路 → (佐藤) 為之進様・(岡野) 弥右衛門様	正月6日	1枚・横切紙	ち33-3-16
(4月3日～7月8日分上納金差引勘定)		1枚・横切紙	ち33-3-17
(繰廻金差引勘定) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-32

17 財政／諸役方／郡方代官

幾二郎書状(郡代借入金利足上納等二付) 幾二郎 → (岡嶋) 莊藏様・(長谷川) 深美様 郡代への上納等期日書付の下げ札あり	11月22日	1通・横切継紙	ち1-51
(端裏書) [御鹿狩之節御賄被下方之義付申上] 御収納郡方 → 灰色宿紙、端裏書「留済」	(慶応3年) 卯3月23日	1枚・横切紙	ち2-26
用立金子借用等書類綴			ち2-30

中沢与次右衛門他三名書状(大札摺違一ヶ月再応下知願) 中沢与次右衛門・上條佐五郎・丸山登之助他1名→青(青山)忠兵衛様	9月24日	1枚・横切紙	ち2-30-1
(用立金500両下賜二付) 青木禎一郎→青(青山)忠兵衛様	9月25日	1枚・横切紙	ち2-30-2
吉江平八郎書状(借用立金子500両一件期限二付) 吉江平八郎→青(青山)忠兵衛様	9月25日	1枚・横切紙	ち2-30-3
(買物代金受取証文留) (木町つたや嘉吉他)→(富岡喜代助様・月岡九左衛門様)	安政4年巳10月～ 安政5年午12月	1冊・横長半	ち2-31
諸書類一括 (史)紐一括			ち33
諸関係書類 (史)紐一括			ち33-2
代官支配地月割金差引勘定関係書類 紙綴綴			ち33-2-1
(細田久作支配分月割金差引勘定) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-2-1-1
(上組付等4筆分金錢勘定書)		1枚・横切紙	ち33-2-1-2
覚(柳遊亀夫司支配分月割金361両余内訳書付) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-2-1-3
覚(伊東賢治支配分月割金差引勘定) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-2-1-4
(野本力太郎支配分月割金内訳書付) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-2-1-5
(6月13日より10月19日まで諸代官扱分月割上納金勘定書) 金錢勘定書1枚巻込み、灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-34

18 財政／諸役方／勘定役

覚(知行高減渡分上納金受取書) 青山喜平次・宮本慎助→廣田筑後殿 裏打あり、灰色宿紙	文久3年亥12月	1枚・横切紙	ち1-16
大塚谷平書状(用意物買上金承知次第出金依頼) (大塚)谷平→(酒井)市治様 封紙入	3月23日	1通・横切継紙	ち1-57
(中借込并小納戸預け金二付) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち1-58
(端裏書) [辰年引替] (中借金并内預金二付)	(辰年11月9日～ 巳12月朔日)	1通・横切継紙	ち1-59
(薪納入等請負二付) 東条村南組御請負人と五左衛門・請人弥兵衛・同断孝作他1名/(奥印)名主伝兵衛・組頭永助・長百姓文治郎・他2名→中嶋宇吉様・丸山平左衛門様	天保6年末12月	1通・縦継紙	ち2-37
御買上御薪御請一札之御事(御請負薪納等二付) 関屋村納主喜太郎・御請人喜伝治・名主伊宗太他2名→中嶋宇吉様・丸山平左衛門様 端裏書「新 天保七申年一二月 関屋村喜伝治」	天保7年申12月	1通・縦継紙	ち2-38
借入金他諸関係書類 (史)紐一括			ち4
伊藤一学500両差出関係綴		1綴・横切継紙	ち4-1
(伊藤一学500両差出及び返済等取計二付) 源次兵衛→左源太様・(岡嶋)莊藏様 灰色宿紙、端裏書「式」	12月18日	1通・横切継紙	ち4-1-1
(端裏書) [金子半兵衛より森木唱江出候而寺内友之進江相送候書面写] (手元操合御請等二付) →寺		1通・横切継紙	ち4-1-2

18 財政／諸役方／勘定役

内友之進			
須坂町御出入牧新七・茂助借入金関係綴			ち4-2
(須坂町御出入牧新七・茂助の借入金内訳覚) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち4-2-1
(須坂町御出入牧新七・茂助借入金内訳覚)		1枚・横切紙	ち4-2-2
(須坂町御出入牧新七・茂助借入金元利内訳覚) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち4-2-3
(須坂町御出入牧新七借入金元利内訳覚) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち4-2-4
覚(須坂町御出入牧新七借入金元利内訳) 牧新七→水野精(清)右衛門様	未3月	1通・横切継紙	ち4-2-5
(須坂町御出入牧新七・茂助借入金元利内訳覚) 灰色宿紙	3月16日	1通・横切継紙	ち4-2-6
(大坂表本家炭屋彦五郎への借入金半金返済関係書留) 御連名/宮本慎助・宮沢善治・松本嘉十郎→田中八十七様/坂本常之丞様	11月4日	1綴・横長半	ち4-4
才覚金御下関係綴			ち4-8-2
(封紙) 小林斎太→水野清右衛門様 封紙「金札式百両添」		1点・封紙	ち4-8-2-1
小林斎太他一名書状(才覚金返済願) 増喜・(小林)斎太→(水野)清右衛門様	7月13日	1通・横切継紙	ち4-8-2-2
(七月御下分受取二付)(相沢龍太郎)→(水野)清右衛門様 灰色宿紙、裏打あり		1通・横切継紙	ち4-8-2-3
(御下金之節被仰忝品如何哉問合) 織三郎→水野(清右衛門)様 裏打あり	13日	1枚・横切紙	ち4-8-2-4
京都より借入金関係書類綴 紙綴綴			ち4-10
高野覚之進書状(借入金持参二付)(高野)覚之進→(片桐)重之助様 挟み込み文書あり	12月2日	1通・横切継紙	ち4-10-1
(京都より借入金一見件用留)(宮下)兵馬/(竹村)金吾→(竹村)金吾様/九兵衛様・(山寺)源大夫様		1枚・横折紙	ち4-10-2
(端裏書)[御内々申上](上方筋利安、金子御借入二付)(酒井)市治→ 灰色宿紙	6月	1通・横切継紙	ち4-10-3
(端裏書)[口上書取](利安金子借入金京都武田内膳へ依頼二付) 本誓寺三位→ 灰色宿紙	6月	1通・横切継紙	ち4-10-4
京都より金壹万両借入関係綴 紙綴綴			ち4-10-5
(借入金壹万両用途内訳等覚) 端書「一印」		1通・横切継紙	ち4-10-5-1
(借入金主名面書) 端書「二印」		1枚・横折紙	ち4-10-5-2
申談事(借入金5000両分糸買入二付取替規定書下書) 端書「三印」、掛紙あり、一部灰色宿紙		1通・横切継紙	ち4-10-5-3
(京都表より金子借入内慮二付伺)(酒井)市治・(高野)覚之進・(片桐)重之助→		1冊・横長半	ち4-10-5-4
借入金返済関係書類綴			ち4-11
権之助他一名書状(築地様よりの借入金返済仕法二付)(田中)権之助・(小野)唯之進→(酒井)市治様	4月5日	1通・横切継紙	ち4-11-1
小野唯之進書状(借入金返済のため買入生糸相場差	4月5日	1通・横切継紙	ち4-11-2

額金1300両下賜等二付) (小野)唯之進→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様 端裏書「四月十六日小野より到来」			
三人書状(長谷川様よりの借入金返済仕法二付) 三人→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様 端裏書「四月廿一日朝達 同廿二日付返書 小野氏」	4月17日	1通・横切継紙	ち4-11-3
御殿御普請入用金繰合関係書類 紙差一括			ち33-3-33
(年内普請金支出依頼等二付) 坂本(五一郎)→御兩人様(片桐重之助・高野覚之進) 端裏書「辰十二月十七日附同廿五日到来」、ち33の紐入	(安政3年)12月17日	1通・横切継紙	ち33-3-33-1
(御殿普御用懸拜命祝等二付) 坂本(五一郎)→御兩人様(片桐重之助・高野覚之進) 端裏書「辰十二月十一日附同十八日到来」	(安政3年)12月11日	1通・横切継紙	ち33-3-33-2
(上野御殿修理入用金支出等二付) 坂本(五一郎)→御兩人様(片桐重之助・高野覚之進) 端裏書「辰十二月七日附同十四日到来」	(安政3年)12月7日	1通・横切継紙	ち33-3-33-3
(用金到来等二付) 坂本(五一郎)→御兩人様(片桐重之助・高野覚之進) 端裏書「十月廿五附十一月二日到来」	(安政3年)10月25日	1通・横切継紙	ち33-3-33-4
(御殿普請臨時入用支出依頼等二付) 坂本(五一郎)→(片桐)重之助様・(高野)覚之進様 端裏書「十一月二日附十一月八日到来」	(安政3年)11月2日	1通・横切継紙	ち33-3-33-5

19 財政／諸役方／御勘定所元

覚(諸上納向、収納両替・町両替天明2年御定之書上) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち1-9
覚(田中村浄福寺役代伝右衛門等上納米并宛行増之分勘定) 灰色宿紙、貼紙あり		1通・横切継紙	ち1-10
(端裏書)[巳金被下御手充御下ケ金之義伺](松原抱者など下々之者共難渋二付御下金下付願) 割番→灰色宿紙、副隊長補の御差添書が端裏貼紙にあり、それに貼紙「留済」	3月22日	1通・横切継紙	ち33-3-14

20 財政／諸役方／初方掛

本新田御収納高并御役料等書上雛形		1通・横切継紙	ち1-28
高田様より御借入米之義二付御内々申上(御借入米1500俵之義二付大日向四郎兵衛書状并再調帳相添伺書)	11月5日	1枚・横折紙	ち1-44
(端裏書)[玄米300石余御借入一件](勢州仕津桜古米等米代金3400両)		1枚・横切紙	ち1-67
覚(文政以降年別初納高) 灰色宿紙、裏打あり	子8月	1通・横切継紙	ち1-73
(御高本口初代金内訳) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち1-75
覚(端裏書)[亥八月中初御蔵方](蔵初請払勘定) 三井清治・成本治左衛門→ 端裏書 灰色宿紙	亥9月		ち33-3-6

21 財政／諸役方／元方御金奉行

上納糶高算用関係書類綴 紙縫綴 (残金・代糶等勘定) (文政8～弘化2年月割上納高書上) 灰色宿紙 (里分・山中分糶高書上) 下ケ札あり 収納糶勘定関係書類綴 (収納糶納入仕法等并指図書) 磯田音門・成沢勘左衛門・佐藤為之進他1名→ 付札、灰色宿紙 覚(収納糶支出積取調) 糶方掛→ 小野[]右衛門書状(物成糶売払値段二付) 小野[] 右衛門→吉田村長田太兵衛様	慶応3年卯11月 (慶応3年)卯10月 12月21日	1通・横切継紙 1冊・横長半 1通・横切継紙 1枚・横切紙 1枚・横切紙 1冊・横長半 1通・横切継紙	ち33-3-7 ち33-3-7-1 ち33-3-7-2 ち33-3-7-3 ち33-3-13 ち33-3-13-1 ち33-3-13-2 ち33-3-19
---	--------------------------------------	---	--

21 財政／諸役方／元方御金奉行

(大小札金高4000両余書入) 御金掛→御元方様 灰色宿紙 上納金・心当り金関係書類綴 紙縫綴 (上納金857両・心当り金100両) 常左衛門→ 灰色宿紙 (上納金1591両・心当り金100両) 一郎左衛門、直吉→ 灰色宿紙 (上納金387両1分・心当り金200両) 元次郎→ 灰色宿紙 (上納金750両心当り金200両) 元作→ 灰色宿紙 (支配別5ヶ所上納金勘定) 灰色宿紙 通用金・軍用金・献上金勘定関係書類 (元文小判・慶長金小判等通用金勘定書) 灰色宿紙 (軍用金并献上金等勘定書) 覚(手段金不足のため2分減略之上金4両2分借用証文) 中村安蔵・竹村熊三郎・竹村金吾/(奥書)堀内荘治/(裏書)藤岡伊織→助谷口左仲殿・関山平治殿・湯本十学殿 金錢受取并上納関係書類綴 覚(去卯年分利足下ケ金60両金錢受取証文) 当跡杭作[]色部義太→水野清右衛門殿 裏打あり 覚(申正月中守院献上中啓など御不用御私代錢請取御納戸御余慶方江上納) 遠藤小右衛門/(奥印)小野唯之進/(裏奥印)鹿野伴治→斉藤善蔵殿・水井市治殿・関山平治殿他2名 裏打あり 覚(中借金12両余受取証文) 宮下兵馬→ 裏打あり 覚(御操廻金元金返済のため中借金450両受取証文) 春日栄作→斉藤善吉殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 裏打あり 覚(御荷物出駄賃錢上納届書) 水井忠治・三井清治/	嘉永6年丑3月 慶応4年辰2月23日 安政7年申2月 万延2年酉正月13日 万延2年酉2月 万延元年申	1通・横切継紙 1枚・横切紙 1通・横切継紙 1枚・横切紙 1枚・横切紙 1綴 1枚・横切継紙 1通・横切継紙 1通・縦継紙 1枚・縦切紙 1通・縦継紙 1通・縦継紙 1枚・縦切紙	ち1-21 ち1-22 ち1-22-1 ち1-22-2 ち1-22-3 ち1-22-4 ち1-23 ち1-27 ち1-27-1 ち1-27-2 ち2-2 ち2-12 ち2-12-1 ち2-12-2 ち2-12-3 ち2-12-4 ち2-12-5
---	--	--	--

(奥書)水井忠治・春日栄作/(奥印)水井忠蔵/(裏奥印)長谷川藤蔵→齊藤善吉殿・水井市治殿・綿貫泰蔵殿他2名 裏打あり			
(桑原村村名主栄左衛門他金銭受取証文并代官所手代青山忠兵衛他一名金銭支給届書、村方への上京供奉上下賄入料金) 桑原村村名主栄左衛門・組頭文平・同新助他3名 /青山忠兵衛・御手代平出元治郎/(奥印)細田久作/(奥印)坂本寛分/(奥印)宮崎善治・野中喜左衛門(御用無印)/(奥印)岡野敬一郎/(奥印)相沢龍太郎の奥裏書あり→御代官所/池田富之新殿・長谷川直太郎殿・高久専之助殿他3名 裏打あり	明治2年巳7月～8月	1通(2通貼継)・ 縦継紙	ち2-12-6
覚(御普請役見分入料37両受取証文) 春田儀左衛門/(奥印)草間元司→齊藤善蔵殿・水井市治殿・西村源兵衛殿他2名	文久元年酉8月	1通・縦継紙	ち2-29
覚(勤方并元方残金・製造有辻二付) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-3-30

22 財政／諸役方／御余慶方

覚(嘉永6年～慶応3年寺社献上分上納銭書上写) 御余慶連名→通印	慶応3年卯7月	1通・縦継紙	ち2-25
覚(金50両道中囲金受取書) 西村弥太郎・根井小右衛門(代判)→高山純一郎殿	辰12月	1通・横切継紙	ち18-16
(御金奉行・余慶方借入金出納書上) 地部虫損		1通・横切継紙	ち33-3-28

23 財政／諸役方／内借掛

千田村勝右衛門内借関係書類			ち1-17
(千田村勝右衛門内借返済勘定) 御内借掛→ 1-17-2を挟込み		1枚・横切紙	ち1-17-1
(滞金之内江上納金勘定) 拝借掛→	申正月	1枚・横切紙	ち1-17-2
御内借金勘定関係書類			ち1-31
(4ヶ月利分、江戸取替分等金銭勘定書) 灰色宿紙、破損大		1通・横切継紙	ち1-31-1
(大坂表御用品々入用提出并内借高引替等) 朱書有り		1通・横切継紙	ち1-31-2
覚(利足銀炭屋彦五郎松代御役所宛請取写并江戸表受取 ^ル 金勘定書) 帳外、貼紙あり	安政2年卯3月	1枚・縦紙	ち1-31-3
借入金内訳并御内借金勘定書類 紙綴綴		1綴	ち1-35
(借入金取調二付) 御内借掛→		1通・横切継紙	ち1-35-1
(内借金勘定二付) (端裏書) [九月廿一日御借り入金取調被仰渡岡野殿へ差出候]		1通・横切継紙	ち1-35-2

24 財政／諸役方／拝借掛

(借財引当分勘定二付) 拝借掛→ 灰色宿紙、端裏書「拝借掛」	2月	1通・横切継紙	ち1-50
--------------------------------	----	---------	-------

25 財政／諸役方／払方御金奉行

(御月割上口御繰廻取計・郡代御新借金取延等願書) (坂本)常之丞→御兩人様 端裏書「坂本氏より卯正月四日朝到来」、異筆「寅十二月留済」	12月晦日	1通・横切継紙	ち1-46
(端裏書)[芝葺泉利足受取挨拶](芝葺泉利足返済等二付)(坂本)常之丞→御兩人様	5月3日	1通・横切継紙	ち1-47
覚(東京滞在延期手元金3両2分受取) 西沢甚七郎/ (奥印)岡野敬一郎/(裏印)相沢龍太郎→池田富之進殿・高久専之助殿・赤沢内蔵助殿他3名 裏打あり	明治8月	1通・縦継紙	ち2-11
松代宿々駄賃関係綴			ち2-14
(道中人足賃銭上下賄代等勘定) 落合喜左衛門跡組政太郎/(奥印)玉川一学/(奥印)小野富郎/(奥印)拓植彦六→高山純一郎殿	明治2年巳11月	1通・縦継紙	ち2-14-1
(紙1箱分代金受取証文) 万治→上	(明治元年)12月20日	1枚・横切紙	ち2-14-2
(早駕拾人板橋行代金受取証文) 信濃屋三之助→上	(明治元年)12月20日	1枚・横切紙	ち2-14-3
(早追駕籠人足酒代并弁当錢届書綴) 落合喜左衛門跡組政太郎/(奥印)玉川一学→	(明治元年)辰12月	1綴・横長半	ち2-14-4
松代宿々駄賃帳 落合喜左衛門跡組松本政太郎→	(明治元年)辰12月20日出立	1冊・横長半	ち2-14-5
(蠟燭代金受取証文) 中屋惣左衛門→上	(明治元年)12月27日	1枚・縦切紙	ち2-14-6
(蠟燭代金受取証文) 追分宿柳屋重兵衛→上	(明治元年)12月26日	1枚・横切紙	ち2-14-7
(早追駕籠人足酒代・弁当錢支払勘定) 落合喜左衛門跡組政太郎→	(明治元年)辰12月	1冊・横長半	ち2-14-8
松代宿々駄賃帳 落合喜左衛門跡組松本政太郎→	(明治元年)辰12月20日出立	1冊・横長半	ち2-14-9
覚(中町高札掛け雇大工手間作代金1分2朱受取証文) 佐藤安喜・白井平左衛門/(裏奥印)木治左衛門→関山平治殿・満山十学殿・鹿野外守殿	嘉永6年丑12月	1枚・縦紙	ち2-16
覚(鉄砲銀地代中借金1両2分受取証文) 鍛冶町彫物師三吉→上	未5月12日	1枚・縦紙	ち2-17
覚(焼棒とふし代金433文受取証文) かち町渡辺万吉→御払方御役所	安政3年4月	1枚・縦紙	ち2-19
貞松院様御先御荷物賃銭等金銭受取証文綴			ち2-40
覚(貞松院御出府御供御道中人馬掛勤出精褒美銭4貫262文受取証文) 御供小頭荒井伴之助・斎藤房吉/(奥印)菅沼九左衛門/(再奥印)中嶋浪之助→池田富之進殿・	慶応2年寅2月	1通・縦継紙	ち2-40-1

堤常之丞殿・赤沢内蔵助殿他2名			
(貞松院出府荷物金等2774貫264文受取証文) 御供 小頭荒井伴之助・斉藤房吉/(奥印)矢野茂・小崎貫兵衛/ (再奥印)永井甚三郎・中嶋浪之助→池田富之進殿・堤千治 郎殿・馬場広人殿他3名	慶応元年丑7月	1通・豎継紙	ち2-40-2
覚(貞松院様御先荷物賃銭等29貫532文受取証文) 御 飛脚才領組田野亀太郎→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-3
覚(先荷物賃銭等50貫570文受取証文) 峯村七左衛 門組五郎右衛門→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-4
覚(貞松院様御先御荷物賃銭等90貫540文受取証文) 井口良助組震平→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-5
覚(貞松院様御先御荷物賃銭等132貫215文受取証 文) 高橋龍左衛門組茂助→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-6
覚(貞松院様御先御荷物賃銭等2貫641文受取証文) 宮沢善吾組太兵衛→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-7
覚(先荷物賃銭91貫629文受取証文) 御飛脚才領組入 山久作→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-8
覚(貞松院様御先荷物賃銭等242貫11文受取証文) 御 飛脚才領組新村八重治→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-9
覚(御先御荷物賃銭等50貫570文受取証文) 市川忠 左衛門組佐吉→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-10
覚(御先御荷物賃銭等273貫227文受取証文) 御飛 脚才領組元田団蔵→斉藤房吉殿・荒井伴之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-11
覚(貞松院様一日御跡御荷物賃銭等646貫905文受取 証文) 御飛脚才領組元田団蔵→斉藤房吉殿・荒井伴之 助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-12
覚(当晦日出御跡御荷物賃銭等565貫503文受取証 文) 御飛脚才領組坂田徳右衛門→斉藤房吉殿・荒井伴 之助殿	元治2年丑正月	1通・豎継紙	ち2-40-13
覚(当朔日出御跡御荷物賃銭等560貫891文受取証 文) 御飛脚才領組小池元作→斉藤房吉殿・荒井伴之助 殿	元治2年丑2月	1通・豎継紙	ち2-40-14
覚(大坂廻小銃御荷物賃金受取并小銃御荷物賃金借 入分内預証書) 高山純一郎→柘植彦六殿 端裏指示 書「大坂廻り小銃御荷物賃金佐藤様より御借入之分御内 預ケ仕候証書二御座候」	午2月6日	1枚・横切紙	ち18-15

26 財政／諸役方／御金掛

江戸御在所共御臨時御入料御仕様帳引当金を以可相 齊旨)	11月	1通・横切継紙	ち1-45
巳年御臨時金御払覚 柿崎甚藏→ 灰色宿紙	未5月	1枚・横切紙	ち1-64
赤坂溜池常湊御出銀関係書類綴			ち2-33-2
(赤坂溜池常湊御出銀250目受取証文) 白川久馬→小 幡勝七郎殿	文化7年庚午2月	1枚・縦切紙	ち2-33-2-1
覚(赤坂溜池常湊御出銀40匁渡二付) 封書入、反故 紙使用		1枚・縦切紙	ち2-33-2-2

27 財政／諸役方／御勘定吟味

国元より御用金送関係綴 (史)		1綴	ち1-25
坂本氏用状(返済金受取書付認直し願等)(坂本)五一 郎→御兩人様迄(端裏書)「巳二月五日附同十日至來 坂本氏用状」	2月5日	1通・横切継紙	ち1-25-1
(為替金内預切手、御落手願)(草間)元司→(竹村)金 吾様・(磯田)音門様・(宮下)兵馬様・(高田)幾太様	12月24日	1通・横切継紙	ち1-25-2
(御用金御送書之通到來報知)(草間)元司→(竹村)金 吾様	12月24日	1枚・横切紙	ち1-25-3
受取申金子之事(御国元より御差送金200兩受取証 文)堀尾賢藏・荻野廣介→坂本五一郎殿 本紙袖・地に 1~3紙綴綴	安政4年巳2月2日	1枚・縦紙	ち1-25-4
借入金関係書類綴			ち4-8
御用達金御下関係綴			ち4-8-1
加藤直衛書状(用達金御下願)(加藤)直衛→(岸)善八 様	12月26日	1枚・横切紙	ち4-8-1-1
(加藤直衛御下金30兩済二付) 鎌原溶水→岸善八殿	12月26日	1枚・横切紙	ち4-8-1-2
(端裏書)[東京より被仰越御入料金之義二付申上] 御勘定吟味→ 下ケ札「二月十九日御下」	2月16日	1通・横切継紙	ち33-3-4
(御勘定吟味御役方御出方金10兩御借戻二付) 灰色 宿紙		1枚・横切紙	ち33-3-15
内借并御有金勘定関係書類綴 紙綴綴			ち33-3-27
(端裏書)[一紙](金差引勘定書上)		1通・横切継紙	ち33-3-27-1
(別紙通小野へ中借金支払二付伺并返答書)(高山)純 一郎→柘植様 鉛筆書は柘植返答書	4月17日	1枚・横切紙	ち33-3-27-2
(中借金100兩追加伺) 小沢→亭山様	4月16日	1通・横切継紙	ち33-3-27-3
(内借証文受取願)(大塚)谷平→(高山)純一郎様	5月晦日	1通・横切継紙	ち33-3-27-4

覚(金500両内借願) (大塚)谷平→(高山)純一郎様	11月1日	1通・横切継紙	ち33-3-27-5
(預正金提出にて受領願) (高山)純一郎→柘植様	4月29日	1枚・横切紙	ち33-3-27-6
(五両札2枚提出、26日沓朱札引替願) 柘植→高山(純一郎)様	3月9日	1通・横切継紙	ち33-3-27-7
[申上](当用金并有金額伺) (大塚)谷平→(高山)純一郎様	5月4日	1通・横切継紙	ち33-3-27-8
(佐藤様御預金額之内為替会社口よりの金額書上)		1通・横切継紙	ち33-3-27-9
(佐藤様預ケ金差引勘定) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-27-10
(御納戸有金差引勘定) 灰色宿紙、下書力	4月27日	1通・横切継紙	ち33-3-27-11
(御納戸有金差引算用書上) 灰色宿紙、ち33-3-27-11と同内容	4月27日	1通・横切継紙	ち33-3-27-12
(金9450両持参願) 大泉→北澤様	28日	1枚・横切紙	ち33-3-27-13
(金315両御渡願)		1通・横切継紙	ち33-3-27-14
(金45000両差引勘定)		1通・横切継紙	ち33-3-27-15
(金22両余受取書) 加泉向市兵衛→(高山)純一郎様	11月15日	1通・横切継紙	ち33-3-27-16

28 財政／諸役方／武具方

(端裏書)[ヒストル差送](10挺) []右衛門→鎌(鎌原)伊野右衛門様・太(大熊)衛士様 (端裏書)[ヒストル差送八月十三日達]		1通・横切継紙	ち18-5
御囲鉛買上関係書類 紙縫一括			ち18-6
(端裏書)[御囲鉛御買上之義二付申上] 御勝手元へ→ 虫損、(端裏書)[御勝手元分]	6月	1枚・横切紙	ち18-6-1
(端裏書)[鉛御買上之義御尋申上] 御勘定吟味へ→ 虫損	5月23日	1通・横切継紙	ち18-6-2
(鉛買上之件伺二付) 鎌原伊野右衛門→草間一路殿 虫損	6月5日	1通・横切継紙	ち18-6-3
(端裏書)[御囲鉛御買上之義二付伺] 御武具奉行へ→ 虫損	5月21日	1通・横切継紙	ち18-6-4
御鉄砲・大砲御払関係書類 紙縫一括			ち18-7
(端裏書)[御鉄砲御払御在所廻等之義申上] 御勘定吟味へ→	4月4日	1枚・横切紙	ち18-7-1
(端裏書)[御談書](鉄砲払送付二付武具方取調書下ケ札) (柘植)嘉兵衛→(玉川)一学様	4月4日	1通・横切継紙	ち18-7-2
(大砲七門払仕法二付願書) (柘植)嘉兵衛→(草間)一路様 虫損	4月7日	1通・横切継紙	ち18-7-3
合葉并鉛等兵器関係品目代金関係書類 紙縫一括			ち18-8
覚(合葉・管・鉛御入料凡調) 灰色宿紙	7月	1通・横切継紙	ち18-8-1
覚(鉛代金算用書上) 武庫属へ→ 灰色宿紙	7月17日	1通・横切継紙	ち18-8-2

28 財政／諸役方／武具方

御武具方大小銃御払関係書類 紙縫一括			ち18-9
(端裏書) [江府大小銃之義二付申上] (江府へ送付大小銃之内小銃類御払見合二付) 御武具奉行→ 灰色宿紙	4月	1枚・横切紙	ち18-9-1
(端裏書) [大小銃御差送等之義二付伺] (送付仕法二付) 御武具方→ 灰色宿紙、下ケ札あり	4月	1通・横切継紙	ち18-9-2
諸隊経費勘定関係書類 紙縫一括			ち18-10
(根井小右衛門組他3組経費勘定) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち18-10-1
(望月帰一郎組他8組経費勘定) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち18-10-2
(5月分軍資金1000両上納済二付) 赤沢助之進→東京御用番様 灰色宿紙	5月29日	1枚・横切紙	ち18-11
5月分軍資金授受関係書類 紙縫一括			ち18-12
(端裏書) [五月分軍資金御上納済之義申上] 長谷川平次郎→	5月	1枚・横切紙	ち18-12-1
(別紙之通京都表より報告) 望月帰一郎→御用番様 灰色宿紙	6月14日	1枚・横切紙	ち18-12-2
(5月分軍資金1000両受取書)「軍督官印」(印文)→真田信濃守(幸民)	明治2年乙巳5月28日	1枚・横切紙	ち18-12-3
銃器并鉄購入関係書類 紙縫一括			ち18-13
(端裏書) [去ル辰年御払残之義付別紙兩通相添申上] (別紙兩通之下ケ金督促) 武庫司事→ 灰色宿紙	9月3日	1枚・横切紙	ち18-13-1
(端裏書) [辰年中大銃弾丸・銅管・雷粉・雷火管込御入料之内御中借申上] 武庫庶務→ 灰色宿紙	9月3日	1通・横切継紙	ち18-13-2
(端裏書) [辰年中御払残之内并下筋二而御買上ミール銃御修理御入料御中借再々申上] 武庫庶務→ 灰色宿紙	午9月3日	1通・横切継紙	ち18-13-3
(横浜にて購入荷物今三日出立指示申上) 柘植嘉右衛門→鎌(鎌原)伊野右衛門様・大(大熊)衛士様 端裏書「八月十二日夜迄」	8月3日	1通・横切継紙	ち18-13-4
(横浜にて購入鉄今四日出立指示申上) 柘植嘉右衛門→鎌(鎌原)伊野右衛門様・大(大熊)衛士様 端裏書「八月十三日達」	8月4日	1通・横切継紙	ち18-13-5
(坂下御警防入料関係書類一括) 紙縫一括			ち18-14
(坂下御警防人足・給金書上)		1通・横切継紙	ち18-14-1
当南御門御警衛御入料ノ書(8月中～12月中油・蠟燭等品々買物入料取調書)		1枚・横折紙	ち18-14-2
(端裏書) [坂下御表両御門御警衛御入料ノ書一紙] 海沼扣→	午12月8日	1通・横切継紙	ち18-14-3
柘植嘉兵衛書状(御出来方・御武具方ピストル入袋購入代金等報知) (柘植)嘉兵衛→(草間)一路様	8月11日	1通・横切継紙	ち18-17

29 財政／諸役方／御側御納戸

(御奥向臨時入用金取出計伺) (草間)元司→(竹村)金吾様・(磯田)音門様・兵馬様・(高田)幾太様 下札あり、端裏書「巳正月より四月迄」	9月19日	1通・横切継紙	ち1-38
覚(留主中入用10両二付) 河原敬之進→宮下謙大夫(封筒)「御留守中御在所御勝手懸り 河原敬之進殿より之印書入」	文久元年酉7月	1枚・横切紙	ち1-48-1
覚(留主中入用20両受取書) 河原敬之進→宮下謙大夫 灰色宿紙	文久元年12月25日	1枚・横切紙	ち1-48-2
(端裏書)[末年暮御仕廻之義等御内々申上][囲金中借残金2500両二付] 灰色宿紙	12月晦日	1枚・横切紙	ち1-69
(大瀬松姫酒料、元使丁御手充、学校筆墨料等支給賢慮願)		1通・横切継紙	ち2-7
覚(御紋附桐箱代金等1貫400文受取証文) いせ屋善四郎→御役人衆中様	7月28日	1枚・縦紙	ち2-20
南沢喜久人書状(新年挨拶、幣家御尋品々頂戴御礼) (南沢)喜久人→(小山田)久米様	1月7日	1通・横切継紙	ち6-22
井上雲桂内献金関係書類 紙綴一括			ち6-23
(端裏書)[御内々申上 井上雲桂内献金事](雲桂内献金願之通許可願) 市郎右衛門→ 端裏朱書「二十九」	1月	1通・横切継紙	ち6-23-1
(雲桂五月献上品書上) 紐一括		1枚・横切紙	ち6-23-2
諸勘定関係書類一括 紐一括			ち33-3
御手伝金用立并御用金賦課関係書類綴 紙綴綴			ち33-3-1
(端裏朱書)[十月廿九日御側御納戸へ被下候御書下写](御手伝金調達仕法取調依頼二付)	10月29日	1通・横切継紙	ち33-3-1-1
(端裏書)[御内々伺](手当金3年免除之趣意再伺并指図書)(小山田)采女→ 朱書(指図書)あり、端裏朱書「二」	11月4日	1通・横切継紙	ち33-3-1-2
(大殿様等一人別金銭書上) 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-3-12
覚(御用紙代・普請入用等支払金勘定書) 灰色宿紙、裏打あり		1通・横切継紙	ち33-3-35

30 財政／諸役方／御台所

覚(砂糖代銀1朱支払書) 御台所元 ^ノ 岡沢峯左衛門→ (御台所食料品等御買上代金受取証文留) 代銀受取証文綴 覚(下小蠟代銀14匁1分2厘受取証文) 木町宮沢彦兵衛→御台所御役所 裏打あり 覚(御腰酒等酒代銀274匁分受取証文) (印文「松代伊勢町菊屋」)きく屋伝兵衛→御台所御役所 (豆腐代金82匁余受取証文) (印文「信州松代紙屋町」)岩屋喜代口→御台所御役所 一部裏打	(安政4年巳10月～安政5年午12月) (慶応4年)辰4月 慶応4年辰4月 (慶応4年)5月	1枚・堅切紙 1冊・横長半 1枚・堅切紙 1枚・堅切紙 1枚・堅紙	ち2-6 ち2-28 ち2-36 ち2-36-1 ち2-36-2 ち2-36-3
--	---	---	---

31 財政／奥向月割金

(端裏書)[七月十三日御払伺](上々様月割并給禄勘定二付下渡伺) 裏打あり、灰色宿紙 (明治9年より明治12年までの月割金等差引勘定書)	7月13日	1通・横切継紙 1通・横切継紙	ち1-37 ち6-11
---	-------	--------------------	----------------

32 財政／拝借金

(現米4千石引当にて3万両拝借願) 松代藩公用人玉川一学→民部省御役所 (端裏書)[御借入金御返済之儀二付申上](御用達元金下ヶ金二付)(出納掛)→ 裏打あり (社倉金并借入返済金勘定) 灰色宿紙 (端裏書)[巳引替](中借替分并内預等金銭勘定) 灰色宿紙 (内預辻内訳勘定) 灰色宿紙 御時借金・御中借金関係綴 (米買上代之内140両之1両時借願)(宮沢)善治→ 灰色宿紙 (差掛り御中借金等差引勘定) 灰色宿紙 借米他諸書類一括 (史)紐一括 覚(御上用達金450両借用証文写) 西澤総吾印→福島村花井定之助殿 金差引勘定関係書類綴 紙綴綴	11月8日 5月 巳12年5月～午12月27日 明治3年午8月25日	1通・横切継紙 1通・横切継紙 1通・横切継紙 1通・横切継紙 1通・横切継紙 1綴 1通・横切継紙 1枚・横切紙 1枚・横切紙	ち1-60 ち1-61 ち1-68 ち1-70 ち1-71 ち1-74 ち1-74-1 ち1-74-2 ち18 ち18-1 ち33-3-29
--	---	--	--

(中借等貸付金差引勘定書) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-29-1
(中借等貸付金差引勘定書) 灰色宿紙、ち33-3-29-1と同内容	(7月13日)	1通・横切継紙	ち33-3-29-2
(中借等貸付金差引勘定書) 灰色宿紙、端裏書及び本文文末に「七月十一日調」とある	(7月11日)	1通・横切継紙	ち33-3-29-3

33 財政／拝借・貸付

證(時借金10両拝落) 長谷川平次郎→拓殖彦六様	明治2年巳12月18日	1通・横切継紙	ち1-33
覚(借入金返済勘定) 水井市治・西村源兵衛・上村何右衛門・柘植彦四郎→ 貼紙あり、灰色宿紙	慶応3年卯	1通・横切継紙	ち1-34
(拝借金証文並びに譲渡一札留)	(明治2年6月28日～明治9年3月13日)	1綴・横長半	ち6-14
御定高御月割金等諸費勘定関係書類綴 紙綴綴			ち33-3-2
(端裏書)[御内用御繰廻之方御元高并右当未御繰廻御元高共調]	7月5日	1通・横切継紙	ち33-3-2-1
(端裏書)[別之方御内密伺申上](当時有金差引勘定二付)	7月5日	1通・横切継紙	ち33-3-2-2
子年御側御定高御月割金覚(未受納残金取調)	亥11月	1冊・横長半	ち33-3-2-3
[卯暮品之扣](別印当時御有金ノ形等差引勘定)		1冊・横長半	ち33-3-2-4
樋口与兵衛上納割合関係書類 紙綴綴			ち33-3-3
(端裏書)[最初取調口ノ分 樋口与兵衛割合](拝借金并内借金取調二付) 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-3-1
(端裏書)[樋口与兵衛拝借調](樋口与兵衛拝借金取調二付) 灰入宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-3-2
(端裏書)[此度取調 樋口与兵衛上納割合調] 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-3-3
覚(拝借金・証文数書上并産物方御寄合無之二付再応願) 波之助→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様 灰色宿紙	5月13日	1枚・横切紙	ち33-3-5
中村孝大夫拝借金書上書類綴 紙綴綴			ち33-3-10
覚(拝借金額返済仕法) 中村孝(ママ)大夫→ 灰色宿紙		1枚・横切紙	ち33-3-10-1
覚(質屋等諸拝借金勘定) 中村耕大夫→ 灰色宿紙	12月	1枚・横切紙	ち33-3-10-2
覚(祢津左盛等諸拝借金勘定) 中村耕大夫→ 灰色宿紙		1通・横切継紙	ち33-3-10-3
柘植嘉兵衛借入金関係書類綴	4月23日		ち33-3-20
柘植嘉兵衛書状(長谷川五位よりの借入金返済等二付)(柘植)嘉兵衛→(草間)一路様	4月21日	1通・横切継紙	ち33-3-20-1
(借入金返済仕法二付)(柘植)嘉兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様・(岡野)弥右衛門様		1通・横切継紙	ち33-3-20-2
(入用積下調中等二付)(柘植)嘉兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様・(岡野)弥右衛門様	4月23日		ち33-3-20-3

34 財政／献上

覚(内願上納金)	11月15日納~12月10日納	1通・横切継紙	ち1-15
(町方献金額及び金額別人数等覚)		1冊・横長半	ち4-5
献上金照会回答関係書類綴 紙綴綴			ち33-2-18
(献上金免除不許可等見込問合再回答)		1枚・横切紙	ち33-2-18-1
(端裏) [献上金之義二付別紙御答申上候処一体承伏不仕候趣御汲取御座候上再応御尋二付書面二てハ恐入難申上口上二て申上候] (献上金諸役免除存続等建言下書)		1枚・横折紙	ち33-2-18-2

35 財政／切米・扶持・手充

(高70石割返兩年分・御切米金等差引勘定) 灰色宿紙、貼紙あり		1通・横切継紙	ち1-72
(四月支給初高2俵手形) 山崎卓馬→- 破損大	(明治)	1枚・横切紙	ち6-32
某書状(端裏書) [野口吉十郎江御扶持代添恵左衛門為持遣又、其外御用達之義二月二十八日宮林] (金札寄合之件相談依頼等二付下書) 灰色宿紙	2月18日	1通・横切継紙	ち33-3-18

36 財政／諸役方／政事所

東京へ5000両支出関係綴			ち4-3
(封筒) [御金出催促且軍資金無之事] 赤沢助之進→鎌原伊野右衛門様 端裏書「御当用 自筆」、異筆「端午逢夕七半時」		1通・封筒	ち4-3-1
(5000両東京へ送金未着等二付) (赤沢) 助之進→(鎌原) 伊野右衛門様 端裏書「御当用」	4月26日	1通・横切継紙	ち4-3-2
(端裏書) [不日御金出被成下度儀付申上] (東京へ5000両金出取計願) 前嶋友之進→-	4月	1通・横切継紙	ち4-3-3

37 財政／諸役方／計政局

東京表為替金収支記		1枚・横切紙	ち1-5
(端裏書) [東京御用金出之儀二付伺] 計政方→- 灰色宿紙	10月26日	1通・横切継紙	ち1-12